



あいろ お手軽 脳ドック

こちらの QR 読み込みまたは

愛媛労災病院 脳ドック

検索



脳の MRI 検査

最短



約 30 分で
健診終了

平日午後から予約可能

* 救急等で検査時間がずれる
場合があります

1 回



税込み

22,000 円

低価格で定期的な受診
をサポート

早期発見



早期アルツハイマー型
認知症診断支援

解析ソフトで脳萎縮の
程度を解析

* 50 歳以上の方が対象

☑ 脳腫瘍 ☑ 脳動脈瘤 ☑ 脳梗塞 ☑ 頭頸部血管狭窄 ☑ 脳出血

検査の流れ

1



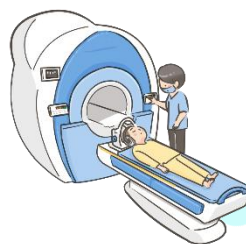
予約（2 週間前までに）
日時決定
（月～金 8：30～16：00）

2



受付、MRI 問診

3



検査説明、金属チェック
MRI 検査

4



検査結果郵送

お申し込みは “お手軽脳ドック” とお申し付けください

ご予約・お問い合わせは 0897-33-6191 内線 328（受付 10:30～16:00）



独立行政法人労働者健康安全機構

愛媛労災病院

MRI 検査とは？

MRI装置は装置の中心に穴のあいた大きな磁石と考えてください。この大きな穴の中に体を入れて、それからFMラジオに用いられる電波を体に当てて、体の中の様子を画像化（写真）する検査です。体のタテ、ヨコの輪切りの鮮明な断層写真が得られ、診断に大変役立つ検査です。また、放射線を使っていないので、被ばくする心配はありません。しかし、磁石が振動する為に工事現場のような少し大きな音が発生します。撮影部位によって撮像時間は異なりますが、概ね30分程度です。

MAGNETOM Avanto 1.5T



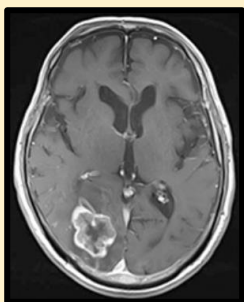
シーメンス社製

何がわかるの？

脳を調べる

脳の構造や組織の状態

脳腫瘍、脳梗塞、脳出血、脳の萎縮など、脳の病変や異常を詳細に把握できます



血管を調べる

頭頸部血管の状態

脳動脈瘤（クモ膜下出血の原因）や血管の狭窄・閉塞、動脈硬化の程度（脳梗塞）、などを調べることができます

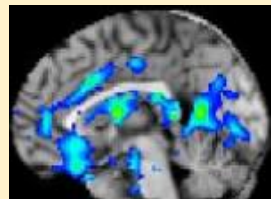


脳萎縮を調べる

認知症のリスク

VSRAD という解析ソフトを用い認知症の原因となる海馬の萎縮を早期に発見し、認知症のリスクを評価することができます

（50歳以上が対象）



検査を受けられない方

- **心臓ペースメーカー、除細動器、人工内耳、その他の金属製医療機器**：磁力に反応するため、検査は受けられません
- **脳動脈瘤クリップ**：特に古いタイプのものは、検査によって移動する可能性があるため、注意が必要です
- **血管内のステント**：材質によっては検査が可能な場合もありますが、古いものや特定の材質のものは注意が必要です
- **避妊リング**：材質によっては検査が可能な場合もあります
- **目に金属片が入った可能性がある場合**：磁力に反応するため、検査は受けられません
- **刺青やアートメイク**：金属成分を含むインクを使用している場合、やけどや画像乱れの可能性があります

検査前に問診と金属チェックを行います。ご不明な点はお問い合わせください。